

おだいしじに 51

フィジカルセラピストとは

瓜阪美穂 PT・DPT



働きに対する専門家

米国有資格のフィジカルセラピスト (Physical Therapist, PT: 理学療法士) とは「Movement Specialists、動きに対する専門家」ともいわれるほど、人間の身体の動きに精通しています。身体全体、筋肉、関節、皮膚、組織などの細かい部分の動きをすべて診るといことです。

例えば、膝が痛いとしたら、その膝だけを診断する

のではなく、足と腰の動きが正常であるか、姿勢が正しいかを全体的にチェックします。その後、膝の治療に加えてその背景にある原因を探し出し治療していきます。

米国と日本ではフィジカルセラピストへのとらえ方が少し異なるようです。米国では4年生大学の後に最低でも2年間大学院にて理学療法を学ばなければなりません。現在は3〜4年で博士課程を取得する人が増えてきています。もし整形外科、神経科、小児科、老人科、スポーツ医学科、婦人科、創傷ケア、循環器内科、臨床電気生理学科の

専門家になるのであれば、医学部のように研修が必須となりますし、フィジカルセラピストはこれら幅広い分野で活躍できます。

フィジカルセラピストは、症状を見きわめ、各自に合った治療プランを立て、予後診断まで行います。手術の回避、痛みの緩和、怪我や障がいへのリハビリ、怪我の予防に対処し、対象は幅広く、子供から大人まで、健康な人から体の動きに支障がある人、スポーツマン、寝たきりの人や高度な治療が必要な人までとさまざまです。

またニューヨーク州では、医師の診断書がなくてもフィジカルセラピーを受けることができます。少しでも身体の痛みや違和感がある場合は、そのまま放置せず、フィジカルセラピーを受診することをお勧めします。

(瓜阪美穂 PT・DPT / 日本クリニック勤務・理学療法士)